

# MA-430PS3 3つボタンマウス 取扱説明書

Copyright All Rights Reserved 1998

クラスBにおけるFCC勧告  
注意：本製品は、FCC規定第15条に基づく検査を受け、クラスBデジタル機器の認定を受けています。  
本製品は、定められた用法の範囲内で使用する場合においてのみ、電波障害等を引き起こさないよう設計されています。本取扱説明書をよくお読みになり、定められた用法を守ってご使用ください。なお、電波障害等が発生する場合は、以下を試してください。

- ・アンテナの向きを変えてみる。
- ・本製品と障害の発生する機器との距離を離してみる。
- ・本製品と障害の発生する機器のコンセントを、別々のところに差してみる。

それでもなお電波障害等が治らない場合、本製品をお買上げの販売店、もしくは技術者にご相談ください。

## 1.接続

シリアルマウスの接続  
本製品をご使用になるには、シリアルマウス用（D-sub9pinオス）ポートがあるコンピュータが必要です。赤外線ポート（IrDA）内蔵のパソコンでご利用の際には、赤外線ポートをdisableにしてください。

## 2.マウスモードの切り替え

本製品は、Microsoft Serial MouseやMouse Systems Mouseと互換性があります。本体下部のスライドスイッチで「MS」と「PC」を選択することができ、「MS」は2つボタンのMicrosoftSerial Mouseを、「PC」は3つボタンのMouse Systems Mouseをそれぞれエミュレートします。  
スライドスイッチを切り替える際は、パソコンの電源をOFFにして行ってください。

### 2-1.Microsoftモード

Microsoftモードで使用する場合、左ボタンと右ボタンが機能します。真ん中のボタンは機能しません。

### 2-2.Mouse Systemsモード

3つボタンすべてが機能します。AUTOCADなどのアプリケーションを使用される場合、このモードを選択しておくくと便利です。アプリケーションがMouse Systemsモードに対応していない場合、真ん中のボタンは機能しません。

## 3.マウスドライバのインストール


### 3-1.Windows98/95へのインストール

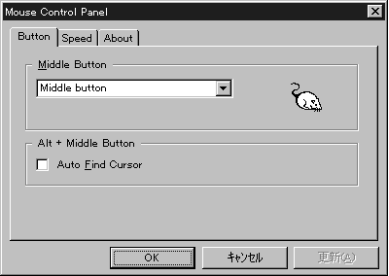
マウスドライバディスクをフロッピードライブに入れ、スタートメニューから「ファイル名を指定して実行(R)」を選択したあと、  
A：¥Setup.exe  
と入力してください。インストーラが起動します。  
"このプログラムはWindows95上で実行できます。しかし....."  
「アプリケーション実行」を選択  
Mouse Third Button Programmable  
「Next>」を選択  
Readme Information  
「Next>」を選択  
User Information  
Name：(名前)、Company：(会社)を入力して「Next>」  
Choose Destination Location  
「Next>」を選択  
Select Prgram Folder  
「Next>」を選択  
Start Copying Files  
「Next>」を選択  
Select Device  
Serial port(COM1 or COM2)を選択して「Next>」  
パソコンによっては下記のメニューが出ますので、その際はSerial Mouse(COM1)もしくはSerial Mouse(COM2)を選択  
モデル(L):  
PS/2Mouse  
Serial Mouse(COM1)  
Serial Mouse(COM2)  
.....  
Setup Complete  
Yes, I want to restart my computer now.を選択して  
「Finish」  
その際マウスドライバディスクをフロッピードライブから抜いてください。

### 3-2.Windows3.1へのインストール

マウスドライバディスクをフロッピードライブに入れ、ファイルマネージャから「ファイル名を指定して実行(R)」を選択したあと、  
A：¥Setup.exe  
と入力してください。インストーラが起動します。

## 4.マウスコントロールパネル(Mouse Control Panel)

4-1.画面右下のタスクバー上にあるマウスアイコンを右クリックしてOpen(開く)を選んでください。下記のマウスコントロールパネルが開きます。




### 4-2.Button：ボタンの設定

Middle button：まん中の設定ボタン  
Middle button：office97等でドキュメント画面のスクロールが可能  
Left button double click：左のボタン+ダブルクリックの機能  
F1～F12：パソコンのF1～F12キーの機能  
Enter：リターンキーの機能  
Page up：画面のページアップ機能  
Page down：画面のページダウン機能  
Home：ホームポジションに移動します。  
End：エンドポジションに移動します。  
Alt+Middle Botton  
Auto Find Cursor：Altキーとまん中のボタンでマウスカーソルが画面の中央に移動します。

### 4-3.Speed：スピードの調整

Track Speed：Fast(ファースト)にすればマウスカーソルの移動スピードが速くなりSlow(スロー)にすれば遅くなります。  
Double Click Speed：ダブルクリックのスピードを調節できます。  
マウスコントロールパネルで、設定を変更された場合は、適用(A)で変更を確認した後、OKを選んでください。

## 5.マウスドライバの常駐解除

Windows98/95の場合、画面右下のタスクバー上にあるマウスアイコンを右クリックしてClose(閉じる)を選ぶか、又は次の手順で他のマウスドライバーに変更してください。スタートメニューの設定(S)からコントロールパネル(C)を選択します。次に、マウスアイコンをダブルクリックし、マウスのプロパティの情報の中から変更ボタンをクリックします。この時点で、他のマウスドライバを選択すると、システムから本製品のドライバが取り除かれます。Windows3.1の場合、「メイン」グループの中から「Windows Setup」アイコンをダブルクリックして起動させてください。他のマウスドライバを選択すると、システムから本製品のドライバが取り除かれます。

## 6.マウスドライバーのアンインストール

Windows98/95の場合画面右下のタスクバー上にあるマウスアイコンを右クリックしてClose(閉じる)を選び、マウスドライバの常駐を解除してください。スタートメニューの設定(S)からコントロールパネル(C)を選択します。アプリケーションの追加と削除を実行し、セットアップと削除の中からMouse Driverを選択し、追加と削除(R)を実行します。Confirm File Deletionで、はい(Y)を選択するとアンインストールが実行できます。

## 7.英語DOSモードでマウスドライバをインストールする場合

マウスドライバディスクをフロッピードライブ(Aドライブ)に入れ、コマンドラインで、  
A：  
と入力し、次に、  
DOSINST.EXE  
と入力してください。インストーラが起動します。後は画面の指示に従ってください。  
(注)Windows3.1、Windows95もしくはWindows98などのWindows環境においては、インストールしないでください。(MS-DOS専用のため)